

大会名	OFA第29回 大阪府U-11小学生サッカー大会 三井のリハウスカップ 泉北地区予選 及び 2023～全日リーグ 順位決定戦 要項
日程	10月～1月中旬
会場	各チーム提供会場及び、協会より割当のあった会場
競技方法	[1次ラウンド] ・2020 U-10 4種リーグ1部、7チーム除いた32チームを4ブロック×5チーム+ 2ブロック×6チームに分け総当たりのリーグ戦を行う。各ブロック上位3チームを決定戦進出とする。 (10試合×4ブロック+ 15試合×2ブロック =計70試合) ・4種リーグU-11 1部 7チームでリーグ戦を行う。 ・リーグ戦の勝点は、勝=3点、引分=1点、負=0点。順位決定については、勝点・得失点・総得点・当該対戦結果・抽選の順とする。
抽選について	・2021 4種リーグ U-10、デボカップに基づき、ポット分けを行い、抽選する。*詳細は別紙参照
競技時間	20分-5分-20分
参加資格	5年生以下の選手。複数エントリーチームの選手入替は不可とする。
コートサイズ	68m×50mを推奨する。ゴールの大きさは5m×2.15m (少年用サッカーゴール) とする。
競技規則	(公財) 日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」最新版に準じ、これ以外の部分は、(公財) 日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。
審判	3人制
競技人数	8人
エントリー	エントリー方法 (別紙参照 H P 記載) エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと
AEDの確認	各会場本部役員及び各会場提供責任者は、AEDの設置場所の確認に努める。
中央大会日程	2/5 (土) 2/6 (日) 2/11 (金祝)
中央大会会場	4種委員会が用意した会場 (会場未定)
参加費	
中央大会出場チーム	泉北地区より4チームが進出。 ・1次ラウンド 1部リーグ所属リーグの上位2チームは第1・2代表として中央大会進出。 ・2次ラウンド・代表決定戦において第3・4代表を決定する。なお、今回、第5代表のチームには北河内地区とのプレーオフへの出場権を獲得する。(POの日程は現在未定)
抽選会	2022年9月30日 (金) 19:30 会場: 梅文化会館
試合の成立	試合開始時に6名以上とし、一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。ただし、試合中の負傷等による競技者が6人未満にならない限り試合は続行する。
棄権時のスコア	不戦敗とし、0-5とする。
交代選手	試合毎の登録は交代選手を含め16名までとし、試合に出場していない競技者は交代要員となる。一度退いた選手は再び交代要員となる。
警告	大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。地区予選での警告は中央大会に持ち越さない。
退場	退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場できない。その処分は規律委員会にて決定する。その競技者のチームは、試合に出場する競技者を補充することができる。また、試合中に負傷退場した場合、主審は別の選手を補充して8人にしてから試合再開しなければならない。(ただし、登録選手が8人の場合を除く) 地区大会での退場は中央大会に持ち越さないが、悪質な反則による退場に関してはその限りではない。(1発レッド)
メンバーチェック	試合開始30分前までに本部で【選手証】【メンバー表】【申し送り】のチェックを行う。【選手証】とは電子登録証カラーコピーであり、携帯電話などの画面での確認は不可とする。 選手証、メンバー表と当日の選手の並びは全て同じになるように揃えておくこと。
選手証	提示のない場合、顔写真を貼っていない場合は出場を認めない。また、チームとして提示のない場合は棄権とする。 電子登録証カラーコピーを認め、携帯電話などの画面での確認は不可とする。
アンダーシャツ	上着の袖の下から見える場合袖の主たる色と同色であることとする。
アンダーパンツ	パンツ下から見える場合パンツの主たる色または裾と同色であること、またパンツの主たる色と裾の色が別色の場合チームでどちらかを選び統一していることとする。
背番号・胸番号	胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。
ベンチ人数	チームベンチには指導者3名までと登録選手のうち16名のみとする。(合計19名以内とする)
審判	主審・副審及び第4番は、試合開始前にお互いが打ち合わせ等の準備に努める。事前に割り当てられた審判を不履行の場合、規律委員会の処分を受ける。 新規及び昇級等審判証が手元がない場合は、審判委員会の押印のある合格(証)通知と顔写真付きの本人確認できるものを提示する義務を負う。第4番を割り当てられた審判員は、「8人制競技規則」にある補助審判の役割を参考とする。また、本部役員・会場責任者も第4番に協力するものとする。
ユース審判員	協会派遣の場合、及びアクティブ登録を行い指導を受けた審判員の主審を認める。通常のユース審判員の中央大会までの副審と4番を認める。
審判服	審判服は全て正規のものを着用し、アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める。
審判証・級章	審判証(写真貼付済)の提示及び所定の位置にワッペン(貼付)を義務とする。(カラー電子登録証を可とする。)
ユニフォーム	FF・GK(上着・パンツ・フットウェア)はそれぞれ別色の正副審の2着を用意する。(ユニフォーム既定参照) 両チーム同色や区別がつきにくい場合、大会本部にて事前調整を行い、両チーム立会いのもとに決定する。また、大会本部はユニフォーム2組2組のうちから、判別しやすい組合せを決定し、主審が確認を行う。 ベンチ選手、指導者はユニホームと同色のウェアは着用できない(ピブスや別色のウェアで対応すること) GKがFPとして出場する場合、または逆の場合において、他選手と重複しない固有番号であれば、正副の番号は一致しなくても出場を可とする。GK及びFPのピブス着用は認めない。 キックオフから直接相手側のゴールに入った場合は、相手側のゴールキックから再開する。
テクニカルエリア	設置することができる
競技者の交代手続	FFの場合、交代した選手は、交代ゾーンからフィールド外に出て、その後、入る選手は、交代ゾーンからフィールドに入る。 インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代でき、主審及び第4番の承認は必要としない。ただし、GKを含め、第4番の用具チェックは受ける。 (GKの場合) ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。FP同様、交代ゾーンを使ってフィールドに入出入りする。 ※FPもGKも負傷等により退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る必要はない。
大会期間中の移籍	移籍元のチームにおいて本大会に出場した者に関しては移籍先のチームにおいてその出場を認めない。
負傷者	負傷者については各チームで処置等を施すこととする。主催者及び主管者は一切の責任を負わない。
規律委員会処分	会場責任者の指示に従わない場合、駐車制限、喫煙、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合、レギュレーション違反があった場合、予期せぬ問題が発生した場合。上記の場合、規律委員会にて処分を決定し、その対象チームは決定を遵守しなければならない。なお、当該チームの保護者の行為も含まれるので、その啓発及び周知徹底の義務を有する。
PK方式	トーナメントにおいて、同点の場合は3人制のPKを行う。両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、順序を変えることなく交互にキックは続けるものとする。
複数エントリー	複数エントリーの場合、1st2nd各チーム内に大会に参加出来る最高学年が4人以上いることとする。また、その他の学年は最大6名まで入れることが出来る。地区大会の抽選を行うまでにメンバー表の提出をする。提出方法は複数エントリーチーム用メンバー表を参照する。
落雷、荒天等による再試合	落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
肖像権	株式会社大阪府サッカー協会に認められた選手と役員による撮影された写真が「参加者向け写真提供サービス(ウェブサイト)を通じて通信販売を含む」を行うことがある。一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。 これらの肖像権に関する事項は本大会参加申込として本大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
2023～全日リーグブロック分けについて	・第1・2代表を含む、上位9チームは、2023～全日リーグにおいて、1部リーグ所属の権利を有する。 ・2023～全日リーグ 2部以下のブロック分けは、本大会の順位に基づき、エントリーを含めて決定する。
その他	大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していることとする。本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする。